



2025年度

教育実践研究集会のご案内

時下、貴校におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび右記の日程で、

2025年度教育実践研究集会を開催いたします。

今回は「学びの一貫性と深化」をテーマに掲げ、

探究的な学びが重視される中で、

各教科での学びをいかに体系的に結びつけ、

より深い理解へと導いていくかを皆様と考えてまいります。

本校の実践報告を通して、

そのための方策を先生方と共に考える機会としたいと存じます。

ご多忙の折とは存じますが、

多数の先生方にご参加いただきますよう、

よろしくお願ひ申し上げます。

開催日

2026年

2月14日(土)

9:00～15:30

テーマ 「学びの一貫性と深化」

公開授業 数学・地歴・保健体育・
総合的な探究の時間

講演会

演題 **数学から見る学びの一貫性と深化**

講師 **瀬中 裕明 氏(兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 教授)**

※詳細は裏面参照

申込方法

本校ウェブサイトからお申し込みください▶
URL:<https://www.kyokyo-u.ac.jp/koukou/>



申込締切

2026年2月9日(月)

主催／京都教育大学附属高等学校

後援／京都府教育委員会・京都市教育委員会

会場／京都教育大学附属高等学校

〒612-8431 京都市伏見区深草越後屋敷町111

お問い合わせ先

京都教育大学附属高等学校 研究部

TEL:(075)641-9195 FAX:(075)641-3871

Email:kfkou1@kyokyo-u.ac.jp

【2025年度 教育実践研究集会】

《当日のスケジュール》

8:30~9:00	9:00~9:50	10:05~10:55	11:05~11:55	11:55~12:50	12:50~13:50	14:10~15:30
受付	公開授業I 休憩	休憩 公開授業II	全体会	昼食休憩	教科研究集会 情報交換会	休憩 講演会 (質疑応答を含む)

公開授業I 9:00~9:50

教科・科目等	学年・講座等	授業タイトル	担当教員	指導助言者	授業内容
数学 II・B	2年	ジェネラティブアートに挑戦	吉田耕平	京都教育大学 教育学部 講師 吉安 徹	Allにより作成した軌跡シミュレータにより、軌跡を動的に観察するとともに、ジェネラティブアートを作る。
歴史総合	1年	占領下の日本	高 正樹	京都教育大学 教育学部 准教授 中村 翼	学習指導要領「歴史総合」における大項目A「歴史の扇」の観点から史料を使用した授業を実施する。
総合的な探究の時間	2年	生徒ポスター発表 ①	守本寛治 他	なし	1年間の研究成果をポスター発表する。

公開授業II 10:05~10:55

教科・科目等	学年・講座等	授業タイトル	担当教員	指導助言者	授業内容
保健体育(体育)	1年・女子	体つくり運動領域の「実生活に生かす運動計画」—運動計画に関わる知識の学びとその活用—	松本卓也	奈良教育大学 保健体育講座 准教授 宮尾 夏姫	体つくり運動領域の単元において、体育理論の知識理解を組み合わせ、自身の目的や課題に沿った運動計画を立てることを試みる。
総合的な探究の時間	2年	生徒ポスター発表 ②	守本寛治 他	なし	1年間の研究成果をポスター発表する。

全体会 11:05~11:55

本校の研究主題および実践概要報告
研究部より今年度の成果と課題について報告します。

教科研究集会・情報交換会 12:50~13:50

教科研究集会(数学・地歴・保健体育)
各授業担当者および助言による研究協議・参加者との意見交換など
情報交換会(総合的な探究の時間)
各校の探究の指導・評価・運営について情報共有を行う。

講演会 14:10~15:30

演題 数学から見る学びの一貫性と深化

講師 濱中 裕明 氏

(兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 教授)

講師プロフィール

京都大学で博士(理学)を取得後、兵庫教育大学に着任。本来の専門は代数的位相幾何学だが、現在は数学教育を専門とし、数学者としての知見を背景に、幅広く数学の教材研究を行うとともに、特に、数学に関わる探究的学習に焦点を当てて研究している。本講演では、数学を題材に、学びの一貫性を教材例を挙げて説明し、探究的学習を事例に、学びの深化とは何か、それを自ら成し遂げられるようにするには何が必要かを論じてみたい。

